

世田谷清掃工場

災害廃棄物焼却に伴う環境測定結果

(平成 24 年 6 月実施)

1 排ガス測定結果	
(1) 煙突排ガス	1
(2) 煙道排ガス	2
2 排水測定結果	3
3 焼却灰等分析結果	
(1) 放射能濃度測定結果	5
(2) 不燃物(含有・性状試験)	5
(3) 飛灰処理汚泥(含有・溶出試験)	6
(4) 溶融飛灰処理汚泥(含有・溶出試験)	7
(5) スラグ(ガス化溶融)(含有・溶出試験)	8
(6) スラグ(プラズマ溶融)(含有・溶出試験)	9
(7) 汚水処理汚泥(含有試験)	10
4 空間放射線量率	11
5 周辺大気環境調査結果	
(1) 周辺大気調査結果(ダイオキシン類を除く)	12
(2) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果	13
(参考)測定項目及び測定箇所	14
(参考)定量下限値一覧	15
(参考)放射能測定結果の詳細と排ガス中の放射能採取方法	16

本測定は、世田谷清掃工場における災害廃棄物初回受入時に合わせて実施したものです。

平成 24 年 9 月 3 日

東京二十三区清掃一部事務組合

1 排ガス測定結果

調査機関 :	排ガス(26項目)	株環境技術研究所	(平成23年度、平成24年度)
	ダイオキシン類	日本環境㈱	(平成23年度、平成24年度)
	アスベスト	株静環検査センター	(平成23年度、平成24年度)
	放射能	株環境技術研究所	(平成19年度、平成20年度)
		株オオスミ	(平成24年度)
		株上総環境調査センター	(平成24年1月～3月)
		エヌエス環境㈱	(平成23年11月～平成24年1月)
		株分析センター	(平成23年9月、10月)
		中外テクノス㈱	(平成23年7月、8月)

(1) 煙突排ガス

測定項目	単位	基準値			測定値		世田谷工場 測定値	全工場 測定値
		法律	都条例	協定値	1号炉	2号炉		
					平成24年 6月20日、21日	平成24年 6月18日、19日		
ばいじん	g/m ³ N	0.04	0.04	0.01	不検出	不検出	不検出	不検出～0.005
硫黄酸化物	ppm	151	151	10	不検出	不検出	不検出	不検出～5
窒素酸化物	ppm	250	59	50	23	39	35～42	23～52
塩化水素	ppm	430		10	不検出	不検出	不検出	不検出～10
一酸化炭素	ppm				3	5	不検出～34	不検出～65
ばいじん中の鉛	mg/m ³ N		10		不検出	不検出	不検出	不検出
ばいじん中のカドミウム	mg/m ³ N		1		不検出	不検出	不検出	不検出
ばいじん中の亜鉛	mg/m ³ N				0.004	不検出	不検出	不検出～0.010
ばいじん中のマンガン	mg/m ³ N				不検出	不検出	不検出	不検出～0.008
ばいじん中の総水銀	mg/m ³ N				不検出	不検出	不検出	不検出～0.0002
二酸化窒素	ppm				1.0	2.0	2.2～2.3	0.4～4.6
アンモニア	ppm				1.4	14	0.2～17	不検出～17
アルデヒド	ppm				0.18	0.21	0.41～0.51	0.10～0.76
シアン	ppm				不検出	不検出	不検出	不検出
全炭化水素	ppm				2.4	2.2	2.5～3.9	0.7～6.2
塩化ビニルモノマー	ppm				不検出	不検出	不検出～0.0013	不検出～0.0019
フタル酸エステル	mg/m ³ N				不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	mg/m ³ N				不検出	不検出	不検出	不検出
総水銀	mg/m ³ N			0.05	不検出	不検出	不検出	不検出～0.005
有機水銀	mg/m ³ N				不検出	不検出	不検出	不検出
ふつ素	ppm		10		不検出	不検出	不検出	不検出
ベンゾ(a)ピレン	μ g/m ³ N				不検出	不検出	不検出	不検出
臭気濃度		100,000			460	820	350～820	190～2,700
塩素	ppm		9.5		不検出	不検出	不検出	不検出
ばいじん中のクロム	mg/m ³ N		0.25		不検出	不検出	不検出	不検出
ばいじん中の砒素	mg/m ³ N				不検出	不検出	不検出	不検出
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.1			0.0000013	0.00000069	0～0.000031	0～0.0015
放射能濃度	セシウム134	Bq/m ³ N	20 ^{※1}		不検出	不検出	不検出 ^{※2}	不検出 ^{※2}
	セシウム137	Bq/m ³ N	30 ^{※1}		不検出	不検出	不検出 ^{※2}	不検出 ^{※2}
アスベスト	本/LN	10 ^{※3}			0.64 ^{※4}	0.13 ^{※4}	不検出 ^{※5}	不検出 ^{※5}

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。ただし、放射能における不検出とは検出下限値未満を示す。

注2 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素、二酸化窒素、アンモニア及び総水銀は酸素濃度12%換算値である。

注3 硫黄酸化物の基準値(法律、都条例)は、日総量排出基準値を濃度換算して求めた。窒素酸化物基準値(都条例)は、総量排出基準値を濃度換算して求めた。

注4 ふつ素及び塩素の基準値(都条例)は、排出基準値を濃度換算して求めた。

注5 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、臭気濃度及びダイオキシン類の基準値は、工場ごとに異なる。

注6 放射能の測定方法は「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」及び「廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)」による。

※1 放射能濃度の基準値は、放射性物質汚染対処特措法の特定一般廃棄物処理施設維持管理基準による排ガスに係る濃度限度値を示す。セシウム134とセシウム137の両方が検出された場合には、各放射性物質の濃度限度に対する割合の和が1以下でなければならない。

例) (セシウム134の濃度 ÷ 20) + (セシウム137の濃度 ÷ 30) ≤ 1

※2 平成23年7月から24年3月の測定値である。

※3 大気汚染防止法の特定粉じん発生施設の敷地境界に係る基準値である。清掃工場にはこの基準が適用にならないが、参考として示した。

※4 測定結果は参考値と比較して小さい値である。また、清掃工場の排ガスは煙突から排出されたのち10万倍以上に拡散されることから、周辺環境への影響はない。なお、1号炉は6月18日、2号炉は6月20日の測定値である。

※5 平成19年度及び20年度の測定値である。

(2) 煙道排ガス

調査機関:(株)環境技術研究所

測定項目	単位	測定値		世田谷工場 測定値	全工場 測定値
		1号炉	2号炉		
		平成24年6月20日	平成24年6月18日	平成23年度	平成23年度
ばいじん	g/m ³ N	1.7	2.1	1.8～3.5	0.94～13
硫黄酸化物	ppm	4	8	2～6	不検出～40
窒素酸化物	ppm	290	260	210～320	28～320
塩化水素	ppm	140	130	120～210	56～440

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 硫黄酸化物、窒素酸化物及び塩化水素は酸素濃度12%換算値である。

注3 ばいじん、硫黄酸化物、塩化水素は、減温塔入口で、窒素酸化物は、脱硝設備入口で測定した結果である。

2 排水測定結果(1/2)

調査機関 :	排水(52項目)	日本環境(株) 株上総環境調査センター	(平成24年度) (平成23年度)
ダイオキシン類		(株)テルム	(平成24年度)
放射能		東京テクニカル・サービス(株) (株)オオスミ	(平成23年度) (平成24年度)
		株上総環境調査センター エヌエス環境(株)	(平成24年1月～平成24年3月) (平成23年11月～平成24年1月)
		(株)分析センター	(平成23年9月、10月)
		中外テクノス(株)	(平成23年7月、8月)

測定項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
			平成24年6月18日	平成23年度	平成23年度
温度	℃	45	31.9	15.0～31.4	12.9～38.9
水素イオン濃度(pH)	—	5～9	7.2	7.1～7.8	6.4～8.4
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	1	不検出～23	不検出～210
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	—	8	3～21	不検出～140
浮遊物質量(SS)	mg/L	600	不検出	不検出～1	不検出～22
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	30	不検出	不検出	不検出～2
フェノール類	mg/L	5	不検出	不検出	不検出～0.13
銅	mg/L	3	不検出	不検出～0.02	不検出～0.16
亜鉛	mg/L	2	0.09	0.03～0.22	不検出～0.44
鉄(溶解性)	mg/L	10	不検出	不検出～0.8	不検出～2.0
マンガン(溶解性)	mg/L	10	0.2	不検出～0.4	不検出～1.0
総クロム	mg/L	2	不検出	不検出	不検出～0.26
窒素	mg/L	120	13.2	7.97～15.6	1.09～40.0
アンモニア性窒素	mg/L	—	1.05	不検出～4.14	不検出～21.4
有機体窒素	mg/L	—	2.46	不検出～3.33	不検出～31.8
硝酸性窒素	mg/L	—	9.08	3.51～13.0	不検出～14.9
亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.58	不検出～1.95	不検出～15.5
燐	mg/L	16	0.06	不検出	不検出～0.40
沃素消費量	mg/L	220	不検出	不検出～1	不検出～100
カドミウム	mg/L	0.1	不検出	不検出	不検出
シアン	mg/L	1	不検出	不検出	不検出～0.07
有機燐	mg/L	1	不検出	不検出	不検出
鉛	mg/L	0.1	不検出	不検出	不検出
六価クロム	mg/L	0.5	不検出	不検出	不検出～0.20
砒素	mg/L	0.1	不検出	不検出	不検出
総水銀	mg/L	0.005	不検出	不検出	不検出
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出	不検出

2 排水測定結果(2/2)

測定項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
			平成24年6月18日	平成23年度	平成23年度
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.003	不検出	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	不検出	不検出	不検出
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン	mg/L	0.2	不検出	不検出	不検出
四塩化炭素	mg/L	0.02	不検出	不検出	不検出
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	不検出	不検出	不検出
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	不検出	不検出	不検出
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	不検出	不検出	不検出
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	不検出	不検出	不検出
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	不検出	不検出	不検出
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	不検出	不検出	不検出
ベンゼン	mg/L	0.1	不検出	不検出	不検出
シマジン	mg/L	0.03	不検出	不検出	不検出
チオベンカルブ	mg/L	0.2	不検出	不検出	不検出
チウラム	mg/L	0.06	不検出	不検出	不検出
セレン	mg/L	0.1	不検出	不検出	不検出
ふつ素	mg/L	15	1.5	0.77～1.8	不検出～1.8
ほう素	mg/L	230	0.89	0.39～1.3	0.06～7.2
ナトリウム	mg/L	—	2,100	1,600～2,800	640～11,000
カリウム	mg/L	—	32	17～23	5.5～620
カルシウム	mg/L	—	32	19～40	13～680
マグネシウム	mg/L	—	6.8	3.4～8.9	0.06～17
塩化物イオン	mg/L	—	3,500	2,600～4,700	900～13,000
硫酸イオン	mg/L	—	280	170～220	68～8,200
シリカ	mg/L	—	12	2～16	不検出～16
全蒸発残留物	mg/L	—	5,900	4,500～7,900	1,800～33,000
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.00020	0.099	0.000018～0.099
放射能濃度	セシウム134	Bq/L	60 ^{※1}	不検出	不検出
	セシウム137		90 ^{※1}	不検出	不検出

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。ただし、放射能における不検出とは検出下限値未満を示す。

注2 放射能濃度以外の基準値は、下水道法及び東京都下水道条例による下水排除基準を示す。

注3 ふつ素及びほう素は、地域により基準値が異なる。

注4 放射能の測定方法は「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」及び「廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)」による。

※1 放射能濃度の基準値は、放射性物質汚染対処特措法の特定一般廃棄物処理施設維持管理基準による公共用水域への排水に係る濃度限度値を示す。

セシウム134とセシウム137の両方が検出された場合には、各放射性物質の濃度限度に対する割合の和が1以下でなければならない。

例) (セシウム134の濃度 ÷ 60) + (セシウム137の濃度 ÷ 90) ≤ 1

清掃工場は下水道に放流しているため基準は適用されないが、参考として示した。

※2 平成23年7月から平成24年3月の測定値である。

3 焼却灰等分析結果

調査機関 :	(株)オオスミ (株)上総環境調査センター エヌエス環境(株) (株)分析センター 中外テクノス(株)	(平成24年度) (平成24年1月～3月) (平成23年11月～平成24年1月) (平成23年9月、10月) (平成23年6～8月)
--------	---	--

分析項目	採取日	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
					平成23年度	平成23年度
流動床不燃物	平成24年6月18日	Bq/kg	8,000	104	40～150	16～247
	平成24年6月18日			1,334	752～2,650	203～11,640
	平成24年6月18日			1,272	1,309～2,480	451～3,780
	平成24年6月18日			47	不検出～88	不検出～95
	平成24年6月18日		—	26	47～86	不検出～95
	平成24年6月18日			1,782	956～3,770	225～13,630
	平成24年6月18日			2,520	1,986～4,180	572～18,790
	汚水処理汚泥			不検出	15～122	不検出～867

注1 測定値は放射性セシウム濃度の合計(セシウム134+セシウム137)であり、不検出とは検出下限値未満を示す。

注2 測定方法は「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」及び「廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)」による。

注3 基準値は、放射性物質汚染対処特措法施行規則第14条による指定廃棄物の指定基準である。

(2) 不燃物(含有・性状試験)

調査機関 : 含有・性状等 富士産業(株)
ダイオキシン類 テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
				平成23年度	平成23年度
水分	%	—	不検出	不検出～0.1	不検出～5.3
熱しやすく減量	%	10 ^{※1}	0.3	不検出～0.9	不検出～0.9
かさ比重		—	1.1	0.99～1.3	0.89～1.6
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3 ^{※2}	0.019	0.049	0.0000013～0.049
総水銀	mg/kg	—	不検出	不検出	不検出
アルキル水銀			不検出	不検出	不検出
鉛			56	6.6～300	6.6～300
カドミウム			不検出	不検出～0.5	不検出～1.5
総クロム			不検出	不検出～24	不検出～160
有機燐			不検出	不検出	不検出
砒素			不検出	不検出	不検出～1.3
シアン			不検出	不検出	不検出
PCB			不検出	不検出	不検出
銅			2,100	71～2,800	20～7,600
亜鉛			380	20～1,000	16～3,000
ふつ素			32	5.1～47	不検出～88
セレン			不検出	不検出	不検出
ほう素酸化物(B ₂ O ₃)	%	—	0.03	0.03～0.12	0.02～0.13
珪素酸化物(SiO ₂)			46	48～51	33～55
ナトリウム酸化物(Na ₂ O)			3.4	3.1～6.6	3.1～8.0
カリウム酸化物(K ₂ O)			1.0	1.1～1.6	0.99～2.2
カルシウム酸化物(CaO)			13	10～13	6.9～25
マグネシウム酸化物(MgO)			1.5	1.3～1.5	1.2～3.2
アルミニウム酸化物(Al ₂ O ₃)			8.6	7.4～8.9	4.0～10
チタン酸化物(TiO ₂)			0.31	0.07～0.33	0.07～1.2
鉄酸化物(Fe ₂ O ₃)			2.6	2.3～3.3	2.3～8.9
燐酸化物(P ₂ O ₅)			0.34	0.23～0.46	0.08～1.9
塩素(Cl)			0.28	0.33～0.40	0.06～0.86
硫黄(S)			不検出	不検出～0.2	不検出～0.4
炭素(C)			2.0	1.1～2.1	0.12～3.1
硫酸イオン(SO ₄ ²⁻)			0.1	0.2～0.4	不検出～1.3
炭酸イオン(CO ₃ ²⁻)			8.8	4.3～7.9	0.6～15

注 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※1 基準値は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則に定める維持管理の基準及び東京都の処分場における廃棄物の受入基準である。

※2 ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。

(3) 飛灰処理汚泥(含有・溶出試験)

調査機関： 含有・溶出等
ダイオキシン類 富士産業㈱
㈱テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
			平成24年6月15日	平成23年度	平成23年度
水分	%	—	12.2	12.8～16.7	12.1～37.8
かさ比重		—	1.3	1.2～1.5	0.86～2.4
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3 [※]	0.63	0.68	0.18～9.1
含有試験	総水銀	mg/kg	16	10～15	1.6～34
	アルキル水銀		不検出	不検出	不検出
	鉛		2,800	1,800～3,000	320～3,000
	カドミウム		64	41～53	8.3～290
	総クロム		900	720～1,100	79～1,100
	有機燐		不検出	不検出	不検出
	砒素		15	9.9～14	3.1～18
	シアン		不検出	不検出	不検出
	PCB		不検出	不検出	不検出
	銅		3,400	2,900～4,700	300～23,000
	亜鉛		13,000	13,000～16,000	3,200～22,000
	ふつ素		760	1,000～1,400	120～5,300
	セレン		2.3	1.9～2.0	不検出～3.7
溶出試験	総水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出～0.0011
	アルキル水銀		不検出	不検出	不検出
	鉛		0.02	不検出～0.03	不検出～0.13
	カドミウム		不検出	不検出	不検出
	六価クロム		不検出	不検出～0.09	不検出～1.4
	有機燐		不検出	不検出	不検出
	砒素		不検出	不検出	不検出
	シアン		不検出	不検出	不検出
	PCB		不検出	不検出	不検出
	銅		不検出	不検出	不検出～0.7
	亜鉛		0.1	不検出～0.3	不検出～8.2
	ふつ素		3.7	1.7～10	不検出～10
	ほう素		1.2	0.17～1.2	不検出～2.2
	テトラクロロエチレン		不検出	不検出	不検出
	トリクロロエチレン		不検出	不検出	不検出
	セレン		0.014	0.025～0.063	0.002～0.063
	水素イオン濃度(pH)		10.8	10.6～10.9	9.3～12.7

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 溶出試験の基準値は、埋立処分に係る判定基準である「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」(昭和48年総理府令第5号)が適用される。

※ ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。

(4) 溶融飛灰処理汚泥(含有・溶出試験)

調査機関： 含有・溶出等
ダイオキシン類 富士産業㈱
テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
			平成24年6月18日	平成23年度	平成23年度
水分	%	—	38.1	30.8	10.0~39.7
かさ比重		—	1.5	1.3	1.2~1.8
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3 ^{※1}	0.20 ^{※2}	0.14	0.0020~0.22
総水銀	mg/kg	—	1.4	8.3	0.53~23
アルキル水銀			不検出	不検出	不検出
鉛			13,000	11,000	700~15,000
カドミウム			210	170	35~240
総クロム			300	200	53~750
有機燐			不検出	不検出	不検出
砒素			43	51	5.1~51
シアン			不検出	不検出	不検出
PCB			不検出	不検出	不検出
銅			5,400	5,300	500~5,500
亜鉛			85,000	89,000	5,700~130,000
ふつ素			1,800	2,500	390~3,100
セレン			2.7	2.2	0.9~2.2
総水銀	mg/L	0.005以下	不検出	不検出	不検出
アルキル水銀		検出されないこと	不検出	不検出	不検出
鉛		0.3以下	不検出	不検出	不検出~0.04
カドミウム		0.3以下	不検出	不検出	不検出
六価クロム		1.5以下	不検出	不検出	不検出
有機燐		1以下	不検出	不検出	不検出
砒素		0.3以下	不検出	不検出	不検出
シアン		1以下	不検出	不検出	不検出
PCB		0.003以下	不検出	不検出	不検出
銅		—	不検出	不検出	不検出
亜鉛		—	1.0	2.0	0.4~2.8
ふつ素		—	2.7	3.0	0.7~3.8
ほう素		—	1.5	0.84	不検出~7.5
テトラクロロエチレン		0.1以下	不検出	不検出	不検出
トリクロロエチレン		0.3以下	不検出	不検出	不検出
セレン		0.3以下	0.029	0.038	0.002~0.085
水素イオン濃度(pH)	—	—	12.0	11.7	11.4~12.9

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 溶出試験の基準値は、埋立処分に係る判定基準である「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」

(昭和48年総理府令第5号)が適用される。

※1 ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。

※2 平成24年6月15日の測定値を示す。

(5) スラグ(ガス化溶融)(含有・溶出試験)

調査機関： 含有・溶出等 富士産業(株)
ダイオキシン類 テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
			平成24年6月18日	平成23年度	平成23年度
水分	%	-	6.6	6.1～9.3	2.8～10.3
かさ比重		-	1.8	1.5～1.8	1.5～1.8
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3*	0	0	0
含有試験	総水銀	mg/kg	不検出	不検出	不検出
	アルキル水銀		不検出	不検出	不検出
	鉛		19	不検出～4.6	不検出～200
	カドミウム		不検出	不検出～5.3	不検出～13
	総クロム		570	580～1,700	580～1,700
	有機燐		不検出	不検出	不検出
	砒素		不検出	不検出	不検出～3.3
	シアン		不検出	不検出	不検出
	PCB		不検出	不検出	不検出
	銅		1,100	640～1,000	170～18,000
	亜鉛		540	180～570	180～5,000
	ふつ素		48	9～150	9～460
	セレン		不検出	不検出	不検出
溶出試験	総水銀	mg/L	0.005以下	不検出	不検出
	アルキル水銀		検出されないこと	不検出	不検出
	鉛		0.3以下	不検出	不検出～0.11
	カドミウム		0.3以下	不検出	不検出
	六価クロム		1.5以下	不検出	不検出
	有機燐		1以下	不検出	不検出
	砒素		0.3以下	不検出	不検出
	シアン		1以下	不検出	不検出
	PCB		0.003以下	不検出	不検出
	銅		-	不検出	不検出
	亜鉛		-	不検出	不検出～0.1
	ふつ素		-	不検出	不検出～0.5
	ほう素		-	0.01	不検出～0.02
	テトラクロロエチレン		0.1以下	不検出	不検出
	トリクロロエチレン		0.3以下	不検出	不検出
	セレン		0.3以下	不検出	不検出～0.002
水素イオン濃度(pH)		-	9.7	9.8～10.7	9.6～11.0

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 溶出試験の基準値は、埋立処分に係る判定基準である「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」

(昭和48年総理府令第5号)が適用される。

※ ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。

(6) スラグ(プラズマ溶融)(含有・溶出試験)

調査機関： 含有・溶出等 富士産業(株)
ダイオキシン類 テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
			平成24年6月18日	平成23年度	平成23年度
水分	%	-	4.8	10.3	2.8~10.3
かさ比重		-	1.7	1.7	1.5~1.8
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3*	0	0	0
含有試験	総水銀	mg/kg	不検出	不検出	不検出
	アルキル水銀		不検出	不検出	不検出
	鉛		44	24	不検出~200
	カドミウム		不検出	不検出	不検出~13
	総クロム		1,300	1,300	580~1,700
	有機燐		不検出	不検出	不検出
	砒素		不検出	0.7	不検出~3.3
	シアン		不検出	不検出	不検出
	PCB		不検出	不検出	不検出
	銅		920	1,200	170~18,000
	亜鉛		2,600	2,100	180~5,000
	ふつ素		100	130	9~460
	セレン		不検出	不検出	不検出
溶出試験	総水銀	mg/L	0.005以下	不検出	不検出
	アルキル水銀		検出されないこと	不検出	不検出
	鉛		0.3以下	不検出	不検出~0.11
	カドミウム		0.3以下	不検出	不検出
	六価クロム		1.5以下	不検出	不検出
	有機燐		1以下	不検出	不検出
	砒素		0.3以下	不検出	不検出
	シアン		1以下	不検出	不検出
	PCB		0.003以下	不検出	不検出
	銅		-	不検出	不検出
	亜鉛		-	不検出	0.1 不検出~0.1
	ふつ素		-	不検出	不検出~0.5
	ほう素		-	0.02	0.01 不検出~0.03
	テトラクロロエチレン		0.1以下	不検出	不検出
	トリクロロエチレン		0.3以下	不検出	不検出
	セレン		0.3以下	不検出	0.002 不検出~0.002
水素イオン濃度(pH)		-	9.5	9.6	9.6~11.0

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 溶出試験の基準値は、埋立処分に係る判定基準である「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」

(昭和48年総理府令第5号)が適用される。

※ ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。

(7) 汚水処理汚泥(含有試験)

調査機関： 含有等
ダイオキシン類 富士産業(株)
テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	世田谷工場測定値	全工場測定値
			平成24年6月18日	平成23年度	平成23年度
水分	%	-	77.5	78.0~86.1	46.8~86.1
かさ比重		-	1.1	1.1~1.2	0.74~1.4
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3*	0.0075	0.14	0.000011~0.21
含有試験	総水銀	mg/kg	30	6.8~26	0.031~73
	アルキル水銀		不検出	不検出	不検出
	鉛		61	75~570	10~2,200
	カドミウム		不検出	1.8~55	不検出~70
	総クロム		190	360~720	47~3,900
	有機燐		不検出	不検出	不検出
	砒素		1.3	1.2~7.1	不検出~7.1
	シアン		0.8	不検出~1.1	不検出~5.5
	PCB		不検出	不検出	不検出
	銅		220	620~2,200	96~9,800
	亜鉛		1,400	1,600~7,100	190~28,000
	ふつ素		5,300	3,000~4,800	21~5,100
	セレン		不検出	不検出~0.7	不検出~2.5

注 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。

4 空間放射線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

	測定日	天候	敷地境界測定地点				
			東	西	南	北	※
災害廃棄物搬入前	平成24年6月5日	曇	0.08	0.08	0.08	0.07	0.06
災害廃棄物焼却中(1回目)	平成24年6月14日	晴	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06
災害廃棄物焼却中(2回目)	平成24年6月20日	晴	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06
災害廃棄物焼却終了後	平成24年6月27日	晴	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06

※ 敷地境界で灰処理設備から最も離れた地点

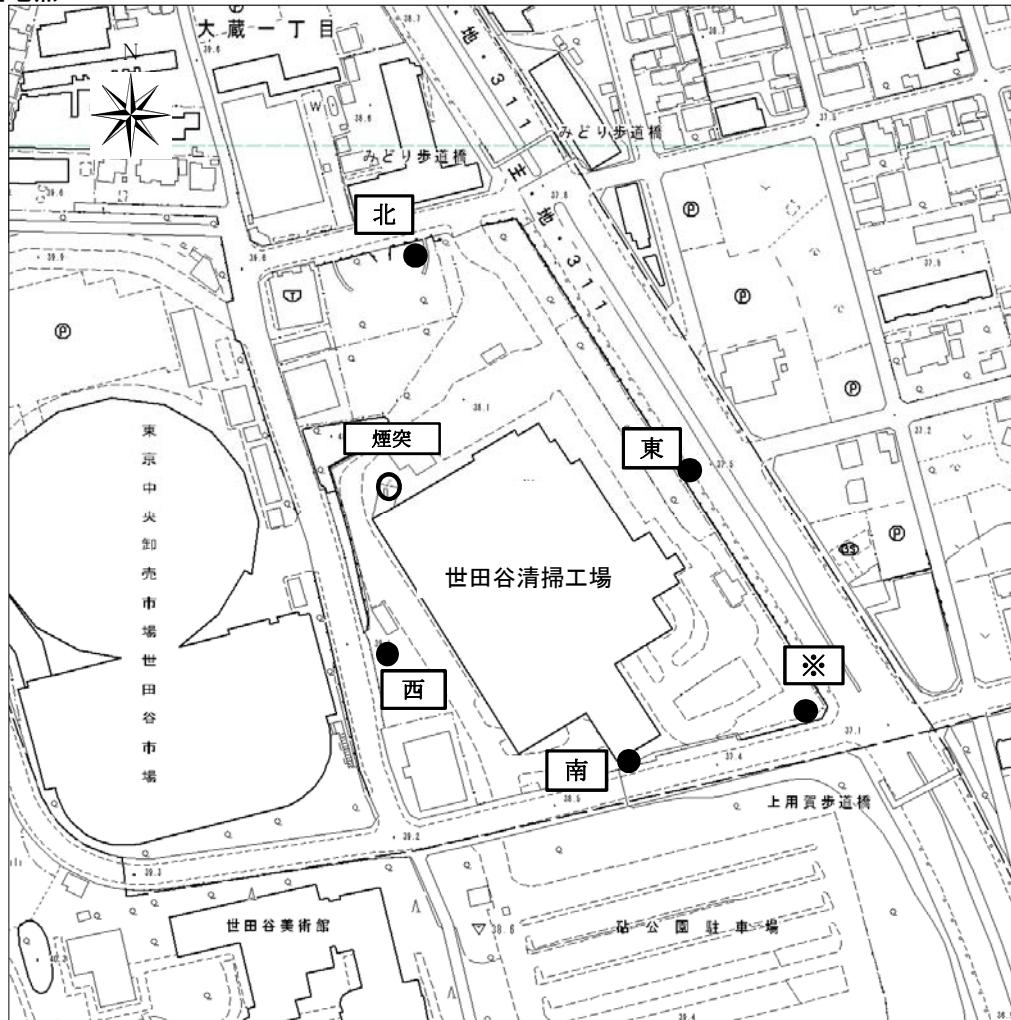
注1 測定値は、当組合工場職員が地表1mの高さで測定した値である。

測定器: 日立アロカメディカル株式会社製 TCS-172B(エネルギー補償型シンチレーション式サーベイメータ)

測定方法: 「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」(指示値を5回読み取った平均値)

注2 測定値は、気象条件等により変化する。

測定地点



5 周辺大気環境調査結果

(1)周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)

調査機関：株伊藤公害調査研究所
測定日：平成24年6月13日～6月18日

調査項目	単位	世田谷清掃工場	山野小学校	砧小学校	砧南小学校	二子玉川小学校	中町小学校	松丘小学校	平成23年12月平均値※
浮遊粉じん	mg/m ³	0.024	0.025	0.026	0.024	0.027	0.023	0.019	0.029
浮遊粉じん中の鉛	μg/m ³	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
浮遊粉じん中のカドミウム	μg/m ³	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硫黄酸化物	ppm	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	不検出	不検出
窒素酸化物	ppm	0.037	0.023	0.021	0.025	0.032	0.021	0.017	0.056
一酸化窒素	ppm	0.013	0.009	0.005	0.009	0.014	0.008	0.005	0.029
二酸化窒素	ppm	0.024	0.014	0.016	0.015	0.018	0.013	0.012	0.026
塩化水素	ppm	0.007	0.003	0.005	0.003	0.003	0.004	0.004	0.002
アンモニア	ppm	0.007	0.005	0.004	0.004	0.005	0.005	0.004	0.005
アルデヒド	ppm	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
全炭化水素	ppm	2.3	2.4	2.4	2.3	2.4	2.5	2.4	2.3
水銀	μg/m ³	0.0021	0.0018	0.0019	0.0020	0.0020	0.0020	0.0020	0.0021

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 測定値は季節、気象により変動する。

※平成23年12月5日～10日に測定した世田谷清掃工場稼働時の平均値を示す。

(2) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 平成24年6月13日(水)～6月20日(水) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 工場及び周辺4か所の計5か所
- 3 調査方法 ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省:平成20年3月)
- 4 調査機関 株式会社テルム
- 5 調査結果

ダイオキシン類の調査結果

単位:pg-TEQ/m³

調査場所		所在地	測定値	定期調査結果 (平成23年12月実施)※
1	世田谷清掃工場	世田谷区大蔵1-1-1	0.035	0.052
2	世田谷区立山野小学校	世田谷区砧6-7-1	0.019	0.026
3	世田谷区立砧南小学校	世田谷区鎌田4-3-1	0.018	0.052
4	世田谷区立二子玉川小学校	世田谷区玉川4-6-1	0.020	0.040
5	世田谷区立松丘小学校	世田谷区弦巻3-23-12	0.0094	0.028

※平成23年12月5日～12日に測定した値を示す。

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
曇	晴後曇後晴	曇後雨	雨後曇	雨後曇	曇時々晴	雨後曇

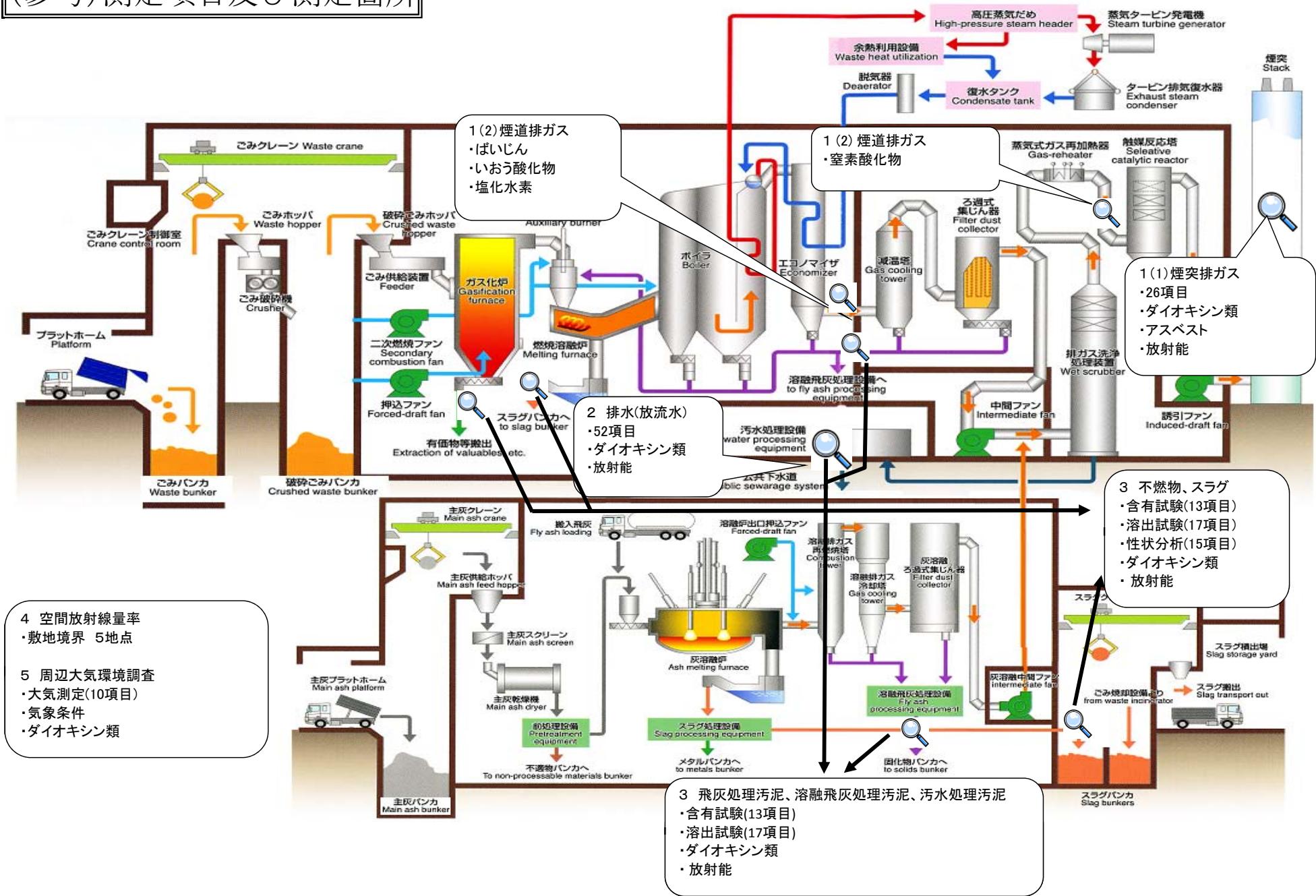
調査日の気象条件(7日間の平均値)

気温	湿度	雨量	主な風向	風速
23.3°C	66%	86.0mm	南南東	1.4m/s

注 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示す。

(参考)測定項目及び測定箇所

14



(参考)定量下限値一覧

定量下限値とは、本報告で用いた分析法で正確に定量できる最低濃度のことをいう。

排ガス

	排水
ばいじん	0.001 g/m ³ N
硫黄酸化物	1 ppm
窒素酸化物	2 ppm
塩化水素	2 ppm
一酸化炭素	1 ppm
ばいじん中の鉛	0.005 mg/m ³ N
ばいじん中のカドミウム	0.0005 mg/m ³ N
ばいじん中の亜鉛	0.001 mg/m ³ N
ばいじん中のマンガン	0.002 mg/m ³ N
ばいじん中の総水銀	0.0001 mg/m ³ N
二酸化窒素	0.2 ppm
アンモニア	0.1 ppm
アルデヒド	0.05 ppm
シアン	0.05 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
塩化ビニルモノマー	0.0005 ppm
フタル酸エステル	0.002 mg/m ³ N
PCB	0.0002 mg/m ³ N
総水銀	0.005 mg/m ³ N
有機水銀	0.002 mg/m ³ N
ふつ素	0.5 ppm
ベンゾ(a)ピレン	0.001 μg/m ³ N
臭気濃度	30
塩素	0.2 ppm
ばいじん中のクロム	0.01 mg/m ³ N
ばいじん中の砒素	0.005 mg/m ³ N
アスベスト	0.1本/LN

周辺大気環境

浮遊粉じん	0.001 mg/m ³
浮遊粉じん中の鉛	0.01 μg/m ³
浮遊粉じん中のカドミウム	0.001 μg/m ³
硫黄酸化物	0.001 ppm
一酸化窒素	0.001 ppm
二酸化窒素	0.001 ppm
塩化水素	0.001 ppm
アンモニア	0.001 ppm
アルデヒド	0.001 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
水銀	0.0001 μg/m ³

焼却灰等

熱しやすく減量	0.1%
水分	0.1%
かさ比重	0.01
総水銀	0.0005 mg/L
アルキル水銀	0.0005 mg/L
鉛	0.01 mg/L
カドミウム	0.01 mg/L
六価クロム	0.05 mg/L
有機燐	0.05 mg/L
砒素	0.01 mg/L
シアン	0.05 mg/L
PCB	0.0005 mg/L
銅	0.1 mg/L
亜鉛	0.1 mg/L
ふつ素	0.5 mg/L
ほう素	0.01 mg/L
テトラクロロエチレン	0.001 mg/L
トリクロロエチレン	0.001 mg/L
セレン	0.001 mg/L
総水銀	0.005 mg/kg
アルキル水銀	0.005 mg/kg
鉛	3.0 mg/kg
カドミウム	0.3 mg/kg
総クロム	20 mg/kg
有機燐	0.5 mg/kg
砒素	0.5 mg/kg
シアン	0.5 mg/kg
PCB	0.005 mg/kg
銅	3.0 mg/kg
亜鉛	0.5 mg/kg
ふつ素	5.0 mg/kg
セレン	0.5 mg/kg
ほう素酸化物	0.01%
珪素酸化物	0.1%
ナトリウム酸化物	0.01%
カリウム酸化物	0.01%
カルシウム酸化物	0.01%
マグネシウム酸化物	0.01%
アルミニウム酸化物	0.5%
チタン酸化物	0.01%
鉄酸化物	0.01%
燐酸化物	0.01%
塩素	0.01%
硫黄	0.1%
炭素	0.01%
硫酸イオン	0.1%
炭酸イオン	0.5%

性状分析

(参考)放射能測定結果の詳細と排ガス中の放射能採取方法

1 放射能測定結果の詳細

(1) 排ガス

		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	単位:Bq/m ³ N
1号炉	ろ紙	不検出(< 0.18)	不検出(< 0.17)	不検出(< 0.18)	
	捕集水	不検出(< 0.78)	不検出(< 0.44)	不検出(< 0.51)	
	活性炭	不検出(< 0.44)	不検出(< 0.30)	不検出(< 0.26)	
2号炉	ろ紙	不検出(< 0.24)	不検出(< 0.19)	不検出(< 0.15)	
	捕集水	不検出(< 0.90)	不検出(< 0.49)	不検出(< 0.55)	
	活性炭	不検出(< 0.50)	不検出(< 0.32)	不検出(< 0.34)	

(2) 排水

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	単位:Bq/L
放流水	不検出(<11)	不検出(<11)	不検出(<12)	

(3) 焼却灰等

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	単位:Bq/kg
流動床不燃物	不検出(<11)	33	71	
飛灰処理汚泥	不検出(<16)	509	825	
溶融飛灰処理汚泥	不検出(<15)	532	740	
スラグ(ガス化)	不検出(<11)	19	28	
スラグ(溶融)	不検出(<10)	不検出(<12)	26	
飛灰	不検出(<22)	702	1,080	
溶融飛灰	不検出(<26)	1,010	1,510	
汚水処理汚泥	不検出(<13)	不検出(<10)	不検出(<11)	

注1 放射能濃度測定における検出下限値は、分析装置に充填する試料の密度等の影響を受け測定ごとに異なる値を示す。そのため、測定結果が不検出となったものについては()内に検出下限値を示した。

注2 「< 15」とは「測定値が検出下限の15Bq/kg未満」であることを示す。

注3 放射能の測定方法は「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」及び「廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)」による。

2 排ガス中の放射能採取方法

粒子状の放射性物質については微細な粒子まで捕捉できるろ紙で、
その他のものは捕集水への吸収、活性炭への吸着により捕集する。

